

(別添7)

事業所名 グループホーム無量寿

2 目標達成計画

作成日: 平成 26年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		車椅子の方は一年中シャワーのみなので浴槽につかれる工夫ができていますか。	週に1回は浴槽につかり入浴を楽しむ。	施設長に相談し、母体である病院の機械浴を使用し、車椅子の方も必ず週1回は浴槽につかれる様になった。病院と連携し利用者が気分転換ができ、感染予防にもつなげていく。	8ヶ月
2		車椅子の方が増え、外出することが少なくなった。	車椅子の方が出来る外出を考える。	入居者一人ひとりの方の思いや意向を傾聴して情報収集を行い、職員全員で話し合い、体調や季節を考慮し、出来る範囲で、外出を増やしていく。2つのユニットを別々に分け、職員の人数を集め外出する計画を立てる。天気の良い日は近くを散歩する機会を増やす。家族にも協力して頂く。近くの小学校の行事にも参加する。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。